

富雄中学校区

めざす子ども像

『命や人を大切にする子』 『感謝の気持ちを大切にする子』
『夢に向かって進める子』 『富雄を愛する子』

富雄中学校区 地域教育協議会

地域・子どもの現状	本校区は通塾率も高く教育に関心が高いため、コロナ禍でも工夫した学習支援的取組には参加率が高かったが、様々な制限による弊害が子どもたちの姿の中にも見られる。学校行事の中止縮小、縦の関係性、体験の不足のためか、これまで見られた人との繋がりから育まれてきた「思いやり、助け合い」といった非認知能力の育成に課題が感じられる。
伸ばしたい子どもの具体的な力	<ul style="list-style-type: none"> ○思いやりをもって人と関わる力 ○自分の価値に気づき、将来に向かって踏み出す力 ○地域の文化、歴史に誇りを持ち、地域の一員として自ら考え、行動する力 ○自律心、責任感
取組内容	<ul style="list-style-type: none"> ○地域の各種団体、企業とつながりを持ち、学びにつなげる機会を増やす ○子どもと大人が共に取り組む防災学習、郷土学習を継続する ○図書室支援の充実、発展を目指す ○地域の学習意欲向上のため「漢検」を実施する ○「地域の現状・子どもの現状、課題」を理解するための学びを共有する



富雄中学校 運営委員会

学校園・子どもの現状	<ul style="list-style-type: none"> ○新型コロナウイルスの感染防止のため地域の方と集まって活動する機会は減ったが、生徒や保護者は、放課後の学習支援やキャリア教育の支援活動など、多くの学習の場面で生徒と地域の方が共に学ぶ活動の機会があることを理解している。また、花咲きロードの活動などをはじめとした環境整備支援により、自分たちの生活している地域や学校を美しくしていただいていることに感謝している。生徒の中には、自らも協力して地域活動に参加しようという気持ちを持つものが育ってきている。 ○教職員については人事異動による入れ替わりもあり、協議会の活動についての理解がややうすれてきている。
伸ばしたい子どもの具体的な力	<ul style="list-style-type: none"> ○しんどい子の立場に立ち、いじめのない仲間づくりができ、時に応じてリーダーシップを発揮できる生徒。 ○コミュニケーションを通じて自分も人も大切にし、感謝の心を持てる生徒。 ○多くの出会いと体験をもとに自分の将来を考えて進める生徒。 ○郷土学習を通じて富雄を誇りをもてる生徒。
取組内容	<p>新型コロナウイルスの感染対策を行いながら、「放課後学習」や「キャリア教育」において、豊富な地域人材を活用し、地域の大人から学ぶ機会を多く確保することで、地域の教育力向上を図る。また、幅広い年齢層の方と協働し、コミュニケーションをとることで子どもたちの自己表現力を伸ばし、人との絆を育成する。「花咲きロード」や「放課後学習」などの協議会の取組への教職員の参画を無理のない範囲で増やしていくことで、協働の意識を高めていきたい。</p>



▶富雄北小学校 運営委員会

<p>学校園・子どもの現状</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍で、学校行事や学年をまたいだ活動の縮小や減少により、子どもが主体となって運営したり異年齢で交流したりする機会も減り、責任感や帰属意識の薄れが感じられる。 ・地域行事もほとんど行われておらず、子ども達が参加したり発表したりする機会が限られている。 ・学習支援や登下校見守りの継続によって地域や保護者のボランティアとのつながりはあるものの機会は減っている。今後も取組を通して、挨拶をしたり感謝を伝えたりする態度を育み、伝え合う力を高めることが課題である。
<p>伸ばしたい子どもの具体的な力</p>	<p>様々な事業を通して、富雄の『人・もの・こと』に出会い、体験や経験を通して学びを深めたい。地域に誇りをもち、他人を思いやる心・命を大切にすることを育むとともに、自分で判断し、表現できる力を伸ばしたい。</p>
<p>取組内容</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・地域や保護者ボランティアを活用して、子どもたちがより学びに興味をもち、地域に誇りや人との温かいつながりを感じられる事業内容にする。 ・活動単位を少人数にしたり、テレビ会議システムを活用したりして、感染対策を講じて取り組む。



▶鳥見小学校 運営委員会

<p>学校園・子どもの現状</p>	<p>本校の子どもたちは、習い事や塾、各種スポーツ活動などに通い、知識が豊富で運動能力に優れている子どもが多い。その一方で、人と上手にコミュニケーションがとれない子どももいる。地域の方は、学校に対しての関心も高く、安全安心なまち作り教育環境づくりのために協力的である。地域コーディネーターと学校とが連携を密に取ることにより、地域ボランティアの方も多数来校し、学習環境・校内の環境整備に協力をしていただいている。さらに地域の団体や事業所等の協力により児童を取り巻く学習環境も整備されてきている。</p>
<p>伸ばしたい子どもの具体的な力</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○将来の夢に向かって、自ら意欲的に学習に取り組む力 ○友達を認め、支え合い、繋がるためのコミュニケーション力 ○鳥見・富雄を愛し、自ら進んで地域を良くしていこうとする実践力
<p>取組内容</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○体験学習事業 ○環境整備事業 ○学習支援ボランティア事業 ○図書活動支援事業 ○幼小中連携事業 ○子ども安全見守り事業



▶富雄北幼稚園 運営委員会

<p>学校園・子どもの現状</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・挨拶をしたり、自分の思いを言葉や態度で表現したりする力の弱さがみられ、やや消極的である。また、自分でするよりも誰かにしてもらう、頼るなどの姿もある。 ・体幹や指先の力が弱く、不器用さもみられるため箸やマジック、筆が使えない、持てない。基本的な生活習慣ができていない等のことから、保護者がどのように子育てをしたらいいのかわからない戸惑いが見られる。 ・未就園子育て支援【とみっこ広場】も定着し、参加人数が増えてきている。【とみっこ広場】の参加者が増えるにつれ、園児数も増えてきているので「この園に来たい」という思いがもてるよう保育の質を高めている。
<p>伸ばしたい子どもの具体的な力</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・心身ともに健康でいきいきと遊ぶ子ども ・明るく、優しく相手を思いやる子ども ・なかまと共にやり遂げる子ども ・多様な方法で表現する子ども ・自然や社会の事象に興味をもち、感動する心をもつ子ども
<p>取組内容</p>	<p>○地域の教育力をいかして、茶道・剣道やリズム遊び等、様々な体験活動を計画的に実施して参観及び参加型の公開保育を行う。</p> <p>○様々な人や物、出来事と関わる力を育て、美しさや美味しさの感情が生まれる栽培活動、イメージや創造が高まる絵本の読み聞かせや絵本の貸し出しの図書活動等を行う。</p> <p>○未就園児子育て支援を実施する中で、保護者に子どもを育てるのが楽しいという実感をもたせる。</p>



▶鳥見幼稚園 運営委員会

<p>学校園・子どもの現状</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍ということもあり、近隣で遊べる場や人と関われる機会が少なくなり、相手との距離感やコミュニケーションの取り方がつかみにくい幼児が多い。 ・園庭の狭さもあり、体力不足、体幹が弱く姿勢の保持が難しい幼児がみられる。 ・地域の方は大変協力的で、子ども達は、ゲストティーチャーや地域の方との活動を楽しみにしている。
<p>伸ばしたい子どもの具体的な力</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・様々な人との温かい関わりの中で、自尊感情やコミュニケーション能力を高める。 ・毎日の園生活で、「もっとやってみたい」「どうしてかな」と様々な活動に意欲的に取り組み、健康な心と体を育む。
<p>取組内容</p>	<p>○コーディネーターと園・地域諸団体・ボランティアとが連携を取り合い、幼児が直接体験を通し、「人のぬくもり」「楽しさ」「笑顔」「自分らしさ」などを感じ味わえるような取組を行う。</p> <p>○幼児が自ら関わろうとするような、心動かされる環境を園内・園外共に見直し、整備を行う。</p>

